

NEWS RELEASE

2012年12月19日

報道関係各位

TIS 株式会社
株式会社ブロードバンドセキュリティ

**TIS が BBSec の「MSS」を活用し、
データセンターのセキュリティ運用管理サービスのメニューを拡張
～ 「標的型攻撃」にも対応したセキュリティ対策を「GDC 御殿山」で提供 ～**

IT ホールディングスグループの TIS 株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:桑野 徹、以下 TIS)は、株式会社ブロードバンドセキュリティ(本社:東京都新宿区 代表取締役社長 持塚 朗 以下 BBSec)のセキュリティサービス「MSS(Managed Security Service)」を活用し「標的型攻撃」など高度化するセキュリティ脅威に対応するための新たなセキュリティ運用管理サービスメニューを、TIS のデータセンター(以下、DC)である「GDC 御殿山」で本日より提供開始します。

TISは、GDC 御殿山をはじめとする国内DC網を中心に、オンプレミス型のシステムインフラの構築・運用からクラウドサービスまで、お客さまのニーズに応じた IT インフラサービスを提供しています。また、BBSecは、セキュリティ専業会社として、様々なセキュリティデバイス(ファイアウォール・UTM・IDS/IPS・WAF など)の24時間365日の監視、セキュリティインシデントの分析/対応を展開しています。

両社は双方の強みを生かし、「GDC 御殿山」の利用企業に向けて、高度化するセキュリティ脅威への対策となるセキュリティ運用管理サービスを DC サービスの新メニューとして提供していきます。

<背景と課題>

サイバー攻撃は「無差別型攻撃」と「標的型攻撃」に大別されますが、最近では、不正プログラム付きのメールを送り込む“なりすましメール”や“Web アプリケーションへの攻撃”といった「標的型攻撃」の脅威が大きな問題となっています。「標的型攻撃」は、インターネットを利用する全ての企業の脅威となるため、その対応は喫緊の課題となっています。

サイバー攻撃からビジネス上の機密情報など企業の重要な情報を守る手段としては、インターネット接続点へのセキュリティデバイスの設置や、常時監視による早期発見と早期対応がカギとなります。しかし、企業内にセキュリティの専門家を育成することや、24時間365日での監視・運用体制を自前で構築することは、企業にとっては大きな負担になります。

今回、BBSecの高度なセキュリティ技術とノウハウを、最新鋭の設備を備えた TIS の「GDC 御殿山」の新しいセキュリティ運用監視サービスメニューとして提供し、日々のシステム運用負荷の軽減と最新のセキュリティ脅威への対応を兼ね備えたアウトソーシングサービスを実現します。

<サービス内容>

セキュリティ運用管理サービスは、セキュリティ脅威への対応を月額利用料形式でアウトソーシングできるサービスです。新メニューでは、「標的型攻撃」などの最新のセキュリティ脅威への対応が可能になりました。お客様のニーズに応じて、組合せを選択できるサービスメニューは以下のとおりです。

★は今回新たに拡張されたメニュー

- 各種セキュリティデバイスの提供
 - ① ファイアウォール
 - ② UTM(Unified Threat Management: 統合脅威管理)
 - ③ IPS(Intrusion Protection System: 侵入防止システム)/IDS(Intrusion Detection System: 侵入検知システム) ★
 - ④ WAF(Web Application Firewall) ★
 - ⑤ パケットキャプチャ装置 ★
- 24 時間 365 日体制でのセキュリティインシデント監視と分析結果報告 ★
- Web ポータルサイトでの情報提供 ★
 - ① サービス状況の確認(攻撃検知結果などの各種モニタリング)
 - ② 月次レポート
- ヘルプデスクサービス(電話・メールで対応)

<サービスの特長>

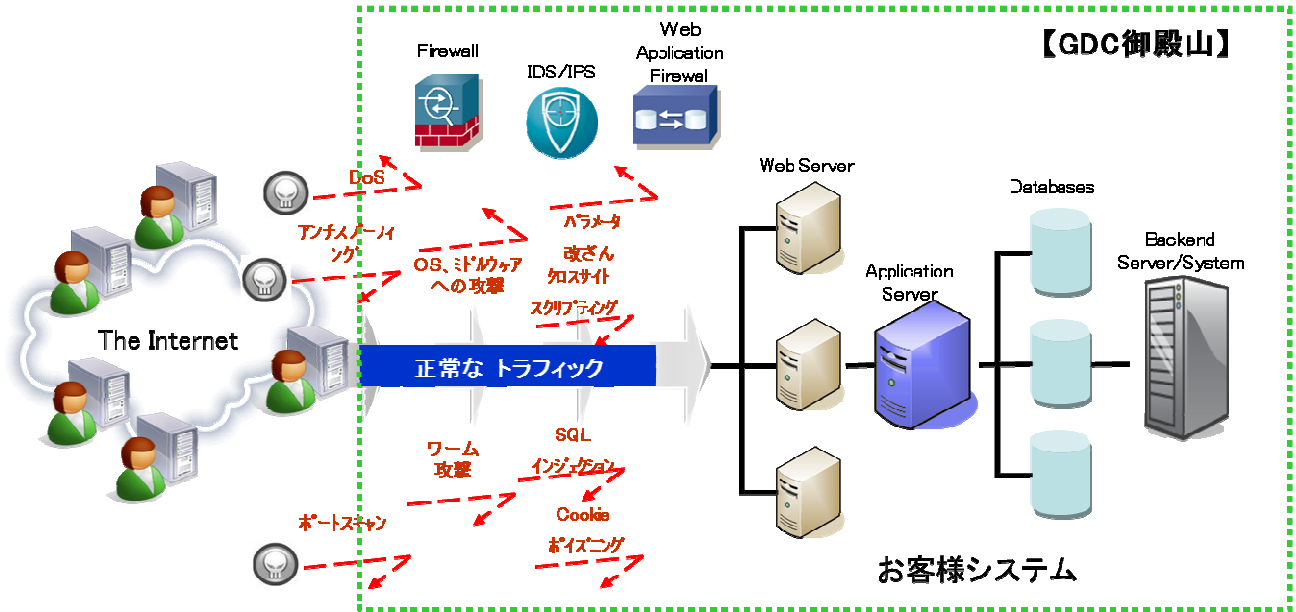
- ① セキュリティデバイスを含め、月額利用料形式のサービスとして提供することにより、企業の資産保有リスクを軽減します。ユーザ数やシステム拡張等による使用機器の見直しにも 1 年単位で対応します。
- ② 経験豊富なネットワークエンジニアが、最適なネットワーク構成を提案するため、企業ごとに適切なレベルのセキュリティ対策を導入することができます。(冗長構成/QoS/ルーティング/セキュリティポリシー設計までサポート可能)
- ③ 高いセキュリティ技術と、経験に基づく判断基準により、新規攻撃の分析からルールカスタマイズでのルーティン化を行うとともに、機器の誤検知を低減します。(アラート抑制)
- ④ トラブル発生時の障害切分けと、導入機器の保守対応まで一括したサービスとして提供します。

<サービス料金>

セキュリティ運用管理サービスの利用については、選択したメニューおよび対象システムやお客様のセキュリティポリシーにより設定作業などが異なるため、月額利用料金の詳細は個別見積となります。

NEWS RELEASE

<サービス提供イメージ図>



◆GDC 御殿山について

「GDC 御殿山」は、2011年4月に品川御殿山に最新鋭の設備を備えたデータセンターとして開業しました。東京の中心、山手線内に位置し、地震や水害、火災などの災害リスクに対しても、非常に高い安全性を備えた、都心型データセンターとして最高のロケーションに位置します。また、免震構造を備えた総面積 20,000 m²の大型データセンター専用ビルに、最新鋭の技術・設備を備え高い信頼性と可用性を実現するほか、太陽光発電、地中熱利用、外気冷房など、自然エネルギーを利用した様々な環境技術を導入した業界最高水準のデータセンターです。

◆Managed Security Service について

BBSec の「Managed Security Service」は、SOC(Security Operation Center)から遠隔で、お客様のネットワークやサーバといったシステムリソースの稼動監視・運用、セキュリティデバイスの監視・運用・防御を行うサービスです。各セキュリティデバイスのログの相関分析等により、高度な攻撃性分析を行うノウハウが特長です。お客様のシステム全般のトータル監視・運用とセキュリティ運用をワンストップでご提供することで、お客様は IT 資産に関するセキュリティを専門ベンダーにアウトソーシングし、コア事業に集中することが出来ます。

◆TIS について

ITホールディングスグループのTISは、SI・受託開発に加え、データセンターやクラウドなどサービス型のITソリューションを多数用意しています。同時に、中国・ASEAN地域を中心としたグローバルサポート体制も整え、金融、製造、流通・サービス、公共、通信など、さまざまな業界で3,000社以上のビジネスパートナーとして、お客さまの事業の成長に貢献しています。詳細は下記のURLをご参照下さい。

<http://www.tis.co.jp/>

NEWS RELEASE



◆BBSec について

BBSec は、セキュリティ専門会社として、「脆弱性診断サービス」「メールセキュリティサービス」「セキュリティコンサルティング」「セキュリティ運用アウトソーシング」の各種ソリューションを取り揃えております。

「便利で安全なネットワーク社会を創造する」としたビジョンのもと、セキュリティサービスにより、お客さまのセキュリティ対策に貢献しています。詳細は下記の URL をご参照下さい。

<http://www.BBSec.co.jp/>

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

【本件に関するお問い合わせ先】

<報道関係各位からのお問い合わせ先>

TIS 株式会社 コーポレート本部 企画部 浄土寺/伊藤
TEL:03-5337-4232 E-mail: tis_pr@ml.tis.co.jp

株式会社ブロードバンドセキュリティ 広報担当 高田
TEL:03-5338-7430 E-mail: info@BBSec.co.jp

<サービスに関するお問い合わせ先>

TIS 株式会社 IT 基盤サービス事業本部 IT 基盤サービス第 1 事業部
IT 基盤サービス第 1 営業部 セキュリティサービス担当
TEL:03-5337-4369

株式会社ブロードバンドセキュリティ MS 事業部 MS 営業部
TEL:03-5338-7425 E-mail: sales@BBSec.co.jp